

004002 胃瘻造設術

ステップ名称	ステップ1		ステップ2	ステップ3		ステップ4	ステップ5		ステップ6	ステップ7
	3日前～2日前	1日前	基準日	1日後		2日後～4日後	5日後～6日後	7日後～8日後	9日後～13日後	14日後
到達目標	精神的・身体的に安定した状態で手術に臨むことができる		胃瘻が造設できる	疼痛がコントロールできている		注入開始後も腹痛がない	下痢や嘔吐なく注入量が増やせる		退院後の胃瘻管理について理解できる	退院時の説明を理解し退院できる
処置		朝、洗腸をします		褥室後、看護師が挿入部の確認を行います	挿入部の処置を行いません	挿入部の処置を行いません	挿入部の処置を行いません	石鹸・微温湯で挿入部を洗浄します	石鹸・微温湯で挿入部を洗浄します	10時ごろに退院です。胃瘻ハンドブックに記入後、オブチュレーターと一緒に渡します
検査	胸と腹のレントゲンがあります 腹部のCT撮影があります 血液検査と心電図があります		血液検査があります		病棟で腹、胸のレントゲンがあります					11日後血液検査があります
体温・呼吸・循環	入院時に体温、脈拍などをはかります		内視鏡室へ行く前に体温などをはかります	適宜体温、脈拍などをはかります	10時 19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時 19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります
注射			持続点滴が始まります 内視鏡室に行く時に抗生薬の点滴を行います	持続点滴中です 抗生薬の点滴を行います	持続点滴をしています 抗生薬の点滴を朝行います	持続点滴をしています	終了後点滴を抜きます			
投薬	持参薬があればお知らせください	抗血栓薬以外の薬は21時まで服用	朝、指示薬を服用します		内服薬があれば夕方から注入を開始します		5日後持参薬に抗血栓薬があれば注入を再開します			退院後、これまでの投薬を継続します 胃瘻から注入してください
清潔・排泄	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います	口腔ケアを行います
食事		入浴または身体を拭きます	内視鏡室へ行く前に挿入部付近を拭きます		身体を拭きます	3日後身体を拭きます	身体を拭きます	7日後シャワー浴ができます	11日後シャワー浴が出来ます	退院後、入浴ができます 胃瘻造設部の保清に留意します
活動・安静度	制限はありません		朝から絶食絶食です		絶食絶食です	室に栄養剤と水分の注入、夕方に水分の注入があります 4日後は朝・夕に注入があります	朝・夕に注入があります 6日後から朝・昼・夕に注入があります	朝・昼・夕に注入があります	朝・昼・夕に注入があります	朝に注入があります 退院後、胃瘻から所定の流動食・水分を、決められた量・回数で注入してください
教育・指導・説明・リハビリ	薬剤師から薬についての説明があります	主治医から手術についての説明があります		家族の方は内視鏡室前でお待ちください	家族の方に手術結果についての説明があります	本人に手術結果についての説明があります	3日後自宅に戻れる場合、家族の方に胃瘻管理の支援を開始します			薬剤師から薬についての説明があります
書類	入院診療計画書を渡します	胃瘻造設術の同意書を看護師話所に提出してください								退院後は掛かりつけ医で治療を継続予定です 4～6ヶ月に1回、胃瘻カテーテル交換が必要です 胃瘻は外来にて交換可能です
手術										退院後、これからの生活や注 意点などの説明があります